

## 謹賀新年

新春にあたり、皆様の本年のご多幸を心よりご祈念申し上げます。

昨年は、コロナ禍による水産物需要の減少や価格安などに加えて、北海道太平洋沿岸の赤潮、小笠原諸島の海底火山噴火に伴う軽石の漂流など、これまでにない自然災害が発生しました。また、長期化するさんまやさけなどの不漁や燃油高騰などにより、漁業経営にとって大変厳しい一年となりました。

このような状況を受け、ぎょさいと積立ぷらすの昨年12月末時点の加入実績は、水揚金額減少による補償水準の低下、養殖種苗の不漁等による養殖数量の減少、全国的な廃業・休業の増加などにより、共済金額5,753億円、漁業者積立額288億円と昨年度を下回る見込みです。

一方、支払実績は厳しい漁業経営を反映し、支払共済金273億円、払戻補てん金721億円と過去最高の支払となった昨年度を大きく上回るペースで推移しており、ぎょさいと積立ぷらすの重要性は更に高まっています。

ワクチン接種などにより一度は減少した新型コロナウイルスの感染者数が、オミクロン株によって再び増加しており、予断を許さない状況です。本年は、新型コロナウイルス感染症の影響が収束し、災害のない豊漁・豊作の一年となることを願っております。

### 令和3年度の加入実績（12月末累計）

（単位：百万円）

区 分	共済金額			漁業者積立額		
	本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比
漁獲共済	225,594	232,182	97%	15,851	14,688	108%
養殖共済	218,633	235,464	93%	9,349	10,086	93%
特定養殖共済	101,534	104,009	98%	3,620	3,726	97%
漁業施設共済	18,453	18,230	101%			
地域共済	11,123	12,040	92%			
合 計	575,337	601,925	96%	28,820	28,500	101%